



発表をする各代表の方々

第3回防災ワークショップ

2月1日、十四山スポーツセンターで第3回防災ワークショップが行われ、自主防災会、消防団、民生児童委員、保育所職員、学校職員などさまざまな方が参加し、各地区で話し合われてきた防災に対する地区ごとの「取り組み」や「課題」を発表しました。

今年度開催された計3回のワークショップでは、多くの方に参加していただいたことで、さまざまな立場の方の地域での役割を伝え合い、お互いの協力体制を作る必要性を実感し、お互いにできることから助け合うという「共助」の形を学ぶきっかけとなりました。

参加者へ実施されたアンケート結果は、市ホームページに掲載しています。



やとみまたはち氏によるプレゼンテーション

スイーツと恋のまち

1月16日、海南病院でやとみスイートハートプロジェクト「やとみ恋巡りスイーツMAP」キックオフミーティングが開催され、関係者約50名が集まりました。このプロジェクトでは、「スイーツ」と「恋」をテーマに弥富市の魅力を新しいアプローチで広報することで、市内外の方に関心を持ってもらい、併せて市の活性化をめざす取り組みが行われます。

今後、市内在住で本市の広報大使である、やとみまたはち氏を代表とする市民有志約20名で構成されるグループは、市内11の菓子店の協力を得て金魚をモチーフにしたスイーツの開発、4月からは菓子店を巡る「やとみ恋巡りスタンプラリー」、12月には近鉄弥富駅南側のロータリーをペットボトルで飾り付ける「イルミネーションイベント」などを実施して、市を盛り上げていくとのことです。



市ホームページ内フォトギャラリーや公式ツイッターでもまちの話題を紹介しています！



昭和時代のおひなさま
(歴史民俗資料館)

鬼は～外！福は～内！

2月2日、各保育所で節分の行事として豆まきが行われました。

所児たちは、豆まきの歌やダンスをしたあと、「一年を健康に過ごせるように」と、怖い鬼たちから逃げ回りながら、一生懸命豆まきをしていました。所庭には、手作りの鬼のお面をした所児たちの「鬼は～外！福は～内！」という元気いっばいな声が響き渡っていました。邪気を払い、綺麗な体で新しい春を迎える楽しい行事となりました。



元気いっばいに豆を投げる所児(桜保育所)

投稿!!

こんな ○○あったがねー♪



さあ、投稿しよう！

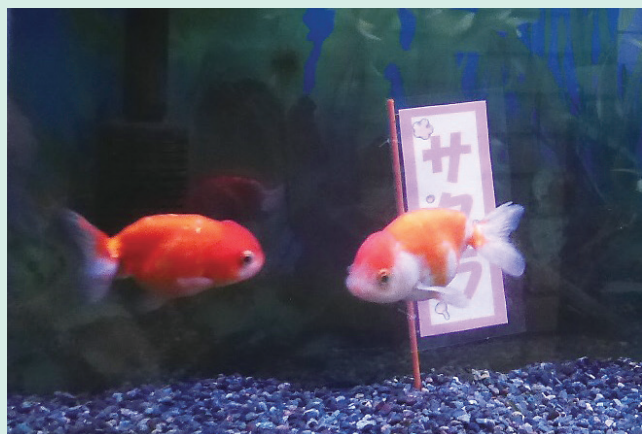
広報やとみでは、市民の皆さんが撮影したまちの話題、自然・風景、地域の活動などの自慢のお写真を募集しています！
○○には、「こと」や「もの」、「ひと」などテーマは自由！タイトルとエピソードを添えてご投稿ください。

歴史民俗資料館に桜の金魚がいたがね～

弥富ふるさとガイドボランティア

サクラニシキは弥富で作られた品種です。歴史民俗資料館には「さくら」「ちえりー」という愛称の2匹がいて、お客さんに弥富金魚をPRしています。

うろこがキラキラと桜が舞っているように見えるので、これからの季節にぴったりです。



応募について

掲載場所 広報やとみ「投稿 こんな○○あったがねー」コーナーおよびホームページ「投稿 こんな○○あったがねー」コーナー

応募について

▼対象者 市内に在住、在勤、在学の方
▼応募方法 秘書企画課秘書広報グループへメールの送付(写真データを添付のこと)、申請書と写真の送付または持参
▼応募必須項目 タイトル(18字程度)、写真の説明・エピソード(100字程度)、住所、氏名(団体名)、年齢、電話番号、メールアドレス

送付先

〒498-8501 弥富市前ヶ須町南本田335
市役所秘書企画課 広報やとみ「こんな○○あったがねー」係宛
☒koho@city.yatomi.lg.jp
持参の場合 十四山支所 2階 秘書企画課までお持ちください。(平日のみ午前8時30分～午後5時15分)
☎市役所秘書企画課(内線223)
🌐http://www.city.yatomi.lg.jp/shisei/1000645/1001552.html



十四山支所よりパトロールに向かうパトカー

緊急交通安全キャンペーン

1月17日、十四山支所で交通事故多発に伴う緊急交通安全キャンペーン出陣式を行いました。この式は交通安全意識の高揚を図り、交通事故を抑止するために行われています。

昨年の蟹江警察署管内においては、交通死亡事故が2件あり、2名の方の尊い命が亡くなっています。また、この2件ともが市内で発生しています。

このような交通死亡事故を発生させないためにも、より一層の安全確認に努め、交通事故死ゼロを目指しましょう。

税を学ぼう！

1月26日、大藤小学校で租税教室が行われ、児童らは毎日の暮らしの中で「税」がどのように流れているかを学びました。

また、税金に関するアニメを見て、身の回りのさまざまなことに税金が使われていることを知り、暮らしを支える中で税金はとても大切なものであることも学び、児童らは、「税金はちゃんと納めないといけないものだった。」や「いろんなことが税金で支えられている。」など「税」に対して、関心を持っていました。



真剣に授業を受ける児童